

2023年10月24日

東京都が発行するグリーンボンドへの投資について

大樹生命保険株式会社（代表取締役社長 吉村 俊哉、以下「当社」）は、この度、東京都が発行する「東京グリーンボンド」への投資を実施しました。

グリーンボンドは、環境事業に要する資金を調達するために発行する債券で、本債券は国際資本市場協会（International Capital Market Association: ICMA）が定義する「グリーンボンド」に適合していることが、第三者評価機関である ICS から取得したセカンドオピニオンにて確認されています。

東京グリーンボンド発行による調達資金は、以下に資する事業に充当される予定です。

1. エネルギーの脱炭素化と持続可能な資源利用によるゼロエミッションの実現
2. 生物多様性の恵みを受け続けられる、自然と共生する豊かな社会の実現
3. 都民の安全・健康が確保された、より良質な都市環境の実現

当社では、過去にも環境債（グリーンボンド）や社会貢献債（ソーシャルボンド）、ESG投信などへの投資を行ってきました。今後も引き続き生命保険会社としての社会的責務をふまえ、資産特性に応じて環境・社会・ガバナンスの課題を考慮した資産運用を行い、環境や地域・社会と共生し、経済・企業の安定的な成長と社会的価値の調和的な発展を目指します。

<本債券の概要>

名称	東京グリーンボンド（30年）第7回債
発行体	東京都
格付	A+（S&P）
発行総額	200億円
償還期間	30年

以上